

のうじくみあいほうじん

じょうとう

農事組合法人 上東

～未来へ生き生きと暮らせる上東を目指して～



農事組合法人上東 設立総会



ドローンによる試験防除作業

経緯

- 平成12年度から各集落(6協定)で中山間地域等直接支払制度に取り組んでいたが、耕作者の高齢化及び担い手不足による農地荒廃等の課題が生じた。平成21年度に地域の農地維持の核組織「上東地区営農組合」を設立し、統合。平成31(2019)年1月に「農事組合法人上東」を設立。

取組内容

- 荒廃農地を再生し、地域の農地を守る活動を開始。集落営農組織主体で水稲機械の共同利用や農作業の受託に取り組む。
- 酒米の栽培やニラ、加工用ワサビなど新たな園芸品目を導入。
- 親子層を対象とした水稲農作業体験を実施し、都市住民との交流を図る。

活動の効果

- 共同機械の利用面積の維持拡大。
- 農作業受託面積及び新規作物(ニラ、加工用ワサビ等)の栽培面積拡大。
- ユズ栽培による耕作放棄地の解消及び発生防止。
- 「カタシの花祭り」の開催を通じてミュージシャンの山村誠一氏とつながり、共同で上東PAN(スティールパン)の学校運営開始。地区外の上東地区ファンが増加。

平成27年度多面的機能発揮促進事業中国四国農政局長表彰 中山間地域等直接支払部門最優秀賞受賞

応募団体からのアピール・メッセージ

地域住民一体で、中山間地域での農業の大切さ、農村集落の素晴らしさ、田園風景の維持に取り組んでいます。上東PANの学校を見に来てください。